

# 改選後の初臨時議会続報



## いきなり国民健康保険税率引き上げ提案!

民報

# おうしゅう

読者版

発行 赤旗奥州出張所  
水沢大手町3丁目59  
Tel 24-2021  
Fax 24-2049



3月26日、27日、改選後初の奥州市議会臨時会が開催されました。  
その中で、27日追加議案として国民健康保険税の税率引き上げの議案が出されました。この議案は、前日午後4時頃に示されるといふ乱暴な運営でした。

### 議案が示されたのは 前日(26日)夕方!

26日夕方、議員全員協議会を開催、国民健康保険税の子育て支援金分の税率を現行の税率に上乗せする議案を提出したいとする説明がありました。

#### 年金保険課長の説明

①国の子ども未来戦略加速化プランで、少子化対策を強化するため、全世代全経済主体で子育てを支える仕組みです。  
②令和8年度以降、賦課対象者が広い医療保険制度を納付ルートとして活用し徴収するものです。



今野裕文議員は、市民に負担を求め議案を前日に提案をするのは非常識でないか、明日議決しなければならぬのかと質しましたが、郷右近浩市長からは回答は示されませんでした。

国保運営協議会に諮問したのが25日で、全く日程の余裕のない中で提案となつていきます。  
(実際、他の市町村では4月に繰り越しているところが多くあります。)

### 3年間増税が続く!

#### 年金保険課長の説明

今年度(令和8年度)原行の国保税の税率に上乗せされる税率・金額は左の表のようになる見込みです。

国が示す納付金総額は、令和8年度6000億円、同9年度8000億円、同10年度1兆円超がみこまれます。奥州市へ県から示されている納付金額は6514万円ほどで、毎年度示される形になっています。

令和8年度の国民健康保険税に上乗せされる分

子ども・子育て支援金分		税率	賦課総額 (軽減後)
応能割	所得割	0.21%	30,243,405円
	均等割	1,200円	15,810,125円
応益割	18歳以上の均等割	60円	
	平等割	600円	5,193,223円
合計			51,246,753円

#### 税務課長の説明

支援交付金は、激変緩和のために3年間、段階的に増額なることから、毎年度、税率の見直しを行います。  
(奥州市に示されている納付

## 27日、本会議にて!

### 国民健康保険税の 目的にそわない

佐藤美雪議員は、国民健康保険税は目的税であり、子ども・子育て支援を名目とした追加徴収は目的外でないか、物価高騰で生活が苦しい中、ただでさえ国保税は高いと市民が訴えられており、追加徴収は逆行するのではないかと質しました。

#### 医療保険の

#### 存立基盤に受益がある

年金保険課長は、子ども・子育て支援法に位置付けられたもので、社会保険制度は、社会連帯の理念を基盤として共に支えあう仕組みで、次世代の育成は医療保険制度の存立基盤に受益があるとして、保険税に整理されるとの解釈が示されていますと答えました。

金総額で、増税分で不足する分は、保険基盤安定負担金(1421万円)、国保財政調整基金で補填するとしています。)

税務課長は、負担増につながるが、ある目的をもって

国、保険者(奥州市)が同様の取り扱いとなるので、ご理解をいただいたうえで、県内の各市と比較し決して大きな金額とならないよう検討したものと答えるにとどまりました。

### 軍事費減らして 充てるべき

採決では、佐藤美雪議員と今野裕文議員が討論に立ち、日本共産党議員団は反対しました。

医療保険料に子ども・子育て支援分を上乗せするもので、国保税は目的税であり適切でない。国は3兆6000億円の財源を国の社会保障費から削減し、医療保険制度に上乗せ徴収するもので、市民の願いは国保税の引き下げであり、目的以外の徴収で逆行する。子育て支援は必要だと、軍事費を削減して充てべきだと主張しました。